

シンポジウム

犯罪からの子どもの安全を考える

in NARA

2009年
10.17 (土)
13:30-16:10

子どもが被害者となる犯罪が後をたたず、地域、学校、家庭とそれぞれの立場で防犯に対する取り組みが行われてきました。その活動も時間の経過に伴い一度見直す時期にきているものと考えます。

このシンポジウムでは自主防犯活動を行っている地域を対象に実施したアンケート調査の結果を中心に研究成果を報告します。

これらの成果をふまえ、今後の活動のあり方について会場のみなさまとともに考えていきたいと思ひます。

場所：奈良女子大学記念館（国重要文化財・近鉄奈良駅 1 番出口から北へ徒歩 8 分）

定員：200 人（参加費無料）

1 趣旨説明

「犯罪からの子どもの安全を考える」

奈良女子大学生生活環境学部 教授 瀬渡章子

2 報告

「奈良における子どもの安全と防犯まちづくりに関する調査報告」

奈良女子大学大学院 特任助教 中迫由実

「小学生の保護者と地域住民の安全・安心に関する意識構造」

早稲田大学人間科学学術院 准教授 小島隆矢

「欧米諸国における子どもの安全の確保と防犯活動の評価」

拓殖大学政経学部 教授 守山 正

「小学校区の関係者の連携による子ども安全まちづくりの展開」

明治大学理工学部 准教授 山本俊哉

3 意見交換

▼申し込み・問い合わせ先▼

できるだけ事前申し込みをお願いします。
氏名・ふりがな、連絡先をご記入の上
メールまたは FAX で下記までお申し込み下さい。

奈良女子大学生生活環境学部 瀬渡研究室

電話・FAX：0742-20-3479

Eメール：kodomobouhan09@yahoo.co.jp

※なお、得られた個人情報は
シンポジウム以外の目的では使用致しません。

●会場案内



主催 JST 研究開発プロジェクト「計画的な防犯まちづくりの支援システムの構築」研究グループ（代表：明治大学理工学部 山本俊哉）
奈良女子大学生生活環境学部 瀬渡研究室 ※JST(独立行政法人 科学技術振興機構)

共催 奈良女子大学現代 GP「古都奈良における生活観光」ー地域資源を活用した全学的教育プログラム（平成 19 年度採択）

後援・協力団体 奈良市教育委員会、奈良西警察署